



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和7年9月25日(木) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
航空宇宙産業課	産業振興係	千原 高井	内線 3762 直通 058-272-8836 FAX 058-278-2653

アジア最大級の航空宇宙見本市 「シンガポールエアショー2026」の出展者を募集します

県では、宇宙産業を将来の中核産業として育成するため、GIFUスペースビジネス協議会を設立し、県内企業の宇宙産業への新規参入・販路拡大を支援しています。

このたび、海外の宇宙関連企業との取引拡大を目的に、令和8年2月にシンガポールで開催される展示商談会「シンガポールエアショー^{*1}」に岐阜県ブースを出展します。

については、当該ブースでPRや商談を行う県内企業を下記のとおり募集します。

記

- 1 出展方法** 岐阜県ブースで自社製品・技術のPRや商談などを行う。
(1社あたり3m×3mのスペース)
- 2 出展要件** ・岐阜県内に本社、支社(営業所)又は製造、設計、開発等の拠点を有し、宇宙ビジネスの販路拡大に意欲的な中小企業であること。
・GIFUスペースビジネス協議会の会員^{*2}であること。
- 3 出展期間** 令和8年2月3日(火)から6日(金)までの4日間
- 4 募集数** 2社
- 5 出展料** 無料(小間料金及び基本装飾料は県が負担)
ただし、説明員の旅費、滞在費、搬入費用(配送料など)等は出展企業の負担となります。
- 6 出展支援**
県が委託するSpaceBD(株)^{*3}が、次の支援を行います。
 - (1) 展示パネルの作成等に関する助言(構成・デザインのチェックなど)
 - (2) 展示会期間中の通訳等の商談サポート
 - (3) 展示会終了後、訪問企業等からの問合せに対する通訳等の商談サポート(令和8年3月31日まで)
- 7 申込方法**
 - 方法 別添の募集要項を確認のうえ必要書類を添えて、以下URL又は右の二次元コードからお申込みください。
<https://logofom.jp/form/T8mB/1225681>
※御記入いただいた個人情報は、本業務以外には使用しません。
 - 期限 令和7年10月17日(金)午後5時まで



- 8 選 定 申請内容を踏まえ、県が設置する選定委員会の審査を経て決定します。出展の可否については、全応募者に対して御記入いただいた連絡先に令和7年11月上旬頃にメールにて連絡します。

※1 シンガポールエアショー2026の概要

アジア地域で開催される航空宇宙に関する最大規模の展示商談会

<https://www.singaporeairshow.com/trade>

- 会 期 令和8年2月3日(火)～8日(日)の6日間
商談日：2月3日(火)～6日(金)
一般日：2月7日(土)～8日(日)
- 会 場 チャンギ エキシビション センター (チャンギ国際空港隣)
- 主 催 Experia Events Pte Ltd (日本公式代理店：有限会社アプトランニング)
- 参加企業 航空宇宙メーカー、OEM、無人システム、MRO、システムインテグレーター、空港運営会社、整備、旅客サービス、学術機関、コンサルティング、研究開発、航空会社、航空貨物及び法人・民間航空機運航会社
- 開催規模 参加者数(業界関係) 50,000人、参加国数(業界団体) 135か国
(前回実績)

※2 GIFU スペースビジネス協議会の概要

宇宙産業は、2040年までに150兆円規模に成長し、将来、航空機産業をも上回る規模に成長すると予想されています。国も1兆円規模の「宇宙戦略基金」を創設し、企業の参入を後押ししています。

今まで宇宙に関係のなかった企業が次々に参入を表明しており、あらゆる産業からの参入が期待できます。

県では、本年より、幅広いコミュニティの場として「GIFU スペースビジネス協議会」を立ち上げ、産学官の連携による宇宙産業の推進を図ります。

入会資格 設立趣旨に賛同する企業(業種は問いません)、産業支援機関、教育・研究機関、金融機関、国、県、市町村、個人の方 など

会員向けメニュー ・県や岐阜大学が実施する事業に優先的に参加

①セミナーや勉強会の開催

最新の宇宙ビジネスへの理解を深めるセミナー

②ビジネスマッチング

宇宙関連企業との商談会や国内外展示会への出展料が無料

③企業・大学・学生間のネットワークづくり

・宇宙関連イベントの情報配信 など

入会方法 下記リンク先又は右記二次元コードから申込

<https://logoform.jp/form/T8mB/1123030>

会 費 無料



※3 Space BD(株)(東京都中央区)の概要

国内外の宇宙への輸送手段やJAXAが持つISSでの人工衛星放出設備等の使用権を有することに加え、人工衛星、ロケット等の製造業者に対する宇宙機器の調達の中介を行う、日本初・国内唯一の総合宇宙商社。